

第 168 回お試しアカウント付き並列プログラミング講習会

「科学技術計算の効率化入門」実施報告

河合 直聡

スーパーコンピューティングチーム

2021 年 10 月 26 日（火）、第 168 回お試しアカウント付き並列プログラミング講習会「科学技術計算の効率化入門」が、オンラインにて開催されました。

本講習会は、東京大学内および学外における当センターのスーパーコンピュータの利用を考えているユーザに加え、社会貢献の一環として、高性能計算や並列処理の技術習得を目的にした企業に所属する研究者、技術者の方が参加可能になっております。

受講者は、大学院学生、研究機関研究員、企業の方がそれぞれ 1 名ずつの計 3 名でした。

1 カ月有効なお試しアカウントが与えられ、Oakbridge-CX スーパーコンピュータシステムの利用方法、科学技術計算ライブラリ利用に関する演習、シミュレーションの効率化に関する講習が、終日の日程で行われました。

当日のプログラムを、以下に記します。

10 月 7 日（水）

13:00-13:15	システム紹介
13:15-14:15	スパコンと線形計算ライブラリ(BLAS, LAPACK)
14:15-14:30	休憩&質問
14:30-15:45	Xcrypt を用いたジョブ並列処理
15:45-16:30	実習&質問

講習会終了後にアンケートを実施しました。参加者の 3 名全員から、講習会に関するアンケートをご提出いただきました。表 1 は質問項目と回答（5 段階評価）の人数分布です。今回はプログラミング経験が無い方はおらず、全員 Fortran 経験者ですが、並列プログラミングの経験は 1~2 年と短い方々に参加いただけました。講習会の時間は参加者全員から適切との回答を得ており、また、講義内容、配布資料の内容の評価は適切かまたはやや簡単との評価でした。サンプルプログラムの内容についてもやや簡単からやや難しいまで 1 票ずつの回答であり、全体的な満足度は全員満足 (5) の評価をいただきました。

以下のご意見を頂きました。

- Zoom によるオンライン講習会で良かったこと
 - ・ 音声 が 明瞭

- ・時間が有効活用できる
- ・地方在住のため、時間と費用の節約になったこと
- Zoomによるオンライン講習会で悪かったこと
 - ・スパコン本体も見てみたい。
- 講習会全般に対する意見・要望など
 - ・Xcryptのような並列処理をスパコンに限らず手持ちサーバーでも利用したかったので、大変有用でした。ライブラリ利用法も使ってみます。

表 1 アンケート集計結果

	評点	1	2	3	4	5
(a) 講習会時間	短い⇔長い			3		
(b) 講習会講義内容 (プレゼン)	簡単⇔難			3		
(c) 配布資料内容	簡単⇔難		1	2		
(d) サンプルプログラム内容	簡単⇔難		1	1	1	
(e) 満足度 (平均 4.0)	不満⇔満足					3

以上